

2026 年 9 月 17 日

各位

株式会社池田泉州銀行
池田泉州キャピタル株式会社

～知能化技術で、安全な運航を当たり前～
イノベーションファンド 25Next による
株式会社エイトノットへの追加投資実行について

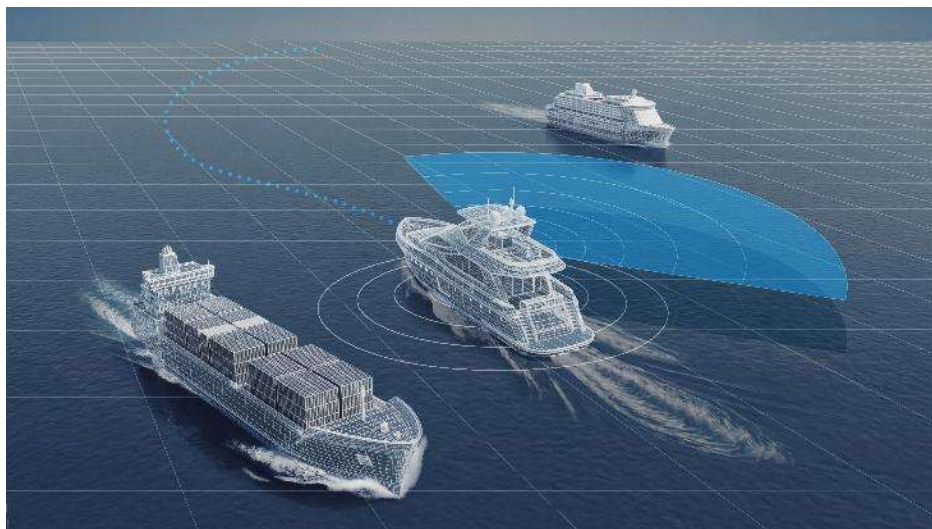
池田泉州キャピタル株式会社（社長 入江 努）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 阪口 広一）等が出資する「関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド 25Next）」は、2026 年 8 月 25 日付で、株式会社エイトノット（本社：大阪府大阪市、代表取締役 木村 裕人）に対し、追加投資を実行いたしました。

イノベーションファンド 25Next は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、「SDGs が達成される社会」や「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

株式会社エイトノットは、「知能化技術で、安全な運航を当たり前」をミッションに掲げ、船舶知能化技術を開発する大阪発のマリンテックスタートアップ企業です。同社は 2024 年 1 月の初回投資以降、知能化技術を自律航行システムとして船舶に後付け可能な「エイトノット AI CAPTAIN System」の導入実績を着実に積み上げるとともに、船用機器メーカーとの共同開発や、船用機器・船舶への知能化技術提供に向けた事業開発を推進してきました。今般、船用機器メーカー向けソフトウェア提供モデルの確立を目指す同社の更なる成長を後押しするため、前回投資に引き続き本件追加投資を実行いたしました。

当行グループはイノベーションファンド 25Next を通じて、SDGs⑩「住み続けられるまちづくりを」の実現に貢献する株式会社エイトノットを支援いたします。

※「知能化技術」とは、自己位置推定、障害物認識、安全判断等により、船舶の操船支援・自律航行を実現する技術です。



エイトノット社が目指す水上モビリティの自律化・知能化イメージ 出典：株式会社エイトノット提供資料

【投資先概要】

社名	株式会社エイトノット
代表取締役	木村 裕人（きむら ゆうじん）
所在地	大阪府大阪市北区梅田二丁目 2 番 2 号 18 階
設立	2021 年 3 月
事業内容	水上モビリティの自律航行システム開発・販売
URL	https://8kt.jp/
ミッション・ビジョン	知能化技術で、安全な運航を当たり前
SDGs の実現	

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合 (愛称：イノベーションファンド 25Next)
ファンド総額	29.3 億円
有限責任組合員(LP)	岩谷ベンチャーキャピタル合同会社、公益財団法人大阪産業局、 大阪信用保証協会、関西テレビ放送株式会社、 サントリーホールディングス株式会社、ダイキン工業株式会社、 株式会社ダスキン、株式会社 NANKAI、日本生命保険相互会社、 阪急阪神ホールディングス株式会社、三井住友信託銀行株式会社、 株式会社ゆうちょ銀行、株式会社ユニオン、株式会社読売新聞大阪本社、 ロート製薬株式会社、株式会社池田泉州銀行
無限責任組合員(GP)	池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネス モデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2023 年 5 月 30 日
存続期間	10 年（最大 3 年まで延長可）
連携機関	大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局、 地方独立行政法人大阪産業技術研究所、株式会社池田泉州銀行 (2023 年 5 月 30 日付「関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合」を 通じた連携に関する協定書」を締結)

以 上